

事業番号	05 05 02	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人生二毛作社会推進事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-3-2 雇用・社会参加促進プロジェクト			課・室	健康増進課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp		
		2	高齢者の活躍の促進		実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	シニア世代が、その培ってきた知識と経験を活かして、積極的に就業や社会参加を行うことができる「人生二毛作」社会実現のための仕組みの構築を目指す。		
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が進む中で、高齢になっても、就業や社会活動を行うことで生きがいを持ち、健やかで幸せな暮らしを送れる社会づくりが求められている。 ・高齢者の社会参加については、平成25年度から人生二毛作推進県民会議で検討を行い、シニア世代と活動の場をつなぐコーディネーター等の必要性が論議され、平成26年度から県内3地域(長野・上小・諏訪)に配置された「シニア活動推進コーディネーター」が活動を行っている。 ・関係機関の一層の連携強化及び機能強化を図り、シニア世代の就業や社会活動などにつなげる仕組みづくりを進めることが必要である。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施： 実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・人生二毛作社会推進事業補助金交付要綱 ・広域に連携体制を構築し、事業を実施していくためには、県の関与が必要である。 	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・3圏域で高齢者の支援を行っている関係機関・団体の連携体制の構築を進める。 ・ネットワーク会議の開催: 12回 (3圏域×4回) ・コーディネーター相談対応件数: 1,500回 					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	シニア活動推進コーディネーター設置への補助	補助金	シニア活動推進コーディネーターの配置、人生二毛作社会の仕組み構築(関係機関・地域団体との連携強化、圏域内ネットワーク会議の開催)。(県長寿社会開発センターへの補助)	0	13,285	0
	人生二毛作県民会議の開催	直接	関係機関・団体の参加により、高齢者の社会参加促進の機運醸成を図るとともに、人生二毛作社会の仕組みについて検討するため、グループワーク形式を用いて2回開催した。	0	574	0
			合計	0	13,859	0

事業コスト	区分(単位: 千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			15,438	30,617
	当初予算		15,896	0	
	補正予算		15,438	30,617	
	合計(A)	0	31,334	46,055	30,617
	一般財源		15,896		
	県債				
	国庫支出金		15,438	15,438	30,617
	その他	0	0	30,617	0
	決算額(B)		14,192	13,859	
概算職員数(人)		0.80	0.80	1.80	
概算人件費		6,606	6,621	14,897	
概算事業費(B(A)+C)	0	20,798	20,480	45,514	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
ネットワーク会議の開催	14回	12回 (3地域×4回)	14回	達成	26回
シニア活動推進コーディネーター相談対応件数	-	1,500件	3,322件	達成	-

目標に対する成果の状況	・シニア活動推進コーディネーター配置地域を中心にネットワーク会議が開催され、関係機関による連携体制が構築され、目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 シニア活動推進コーディネーターを3名から6名に増員し、より充実した体制の下で、ネットワーク会議開催等により、県内全域における関係機関の更なる連携・コーディネート機能の強化を図るとともに、高齢者の知識、経験などを活かせる場(機会)の提案、社会参加活動へのマッチングを行う。 また、人生二毛作推進県民会議、庁内連絡会議の開催を通じて、コーディネート活動に関する情報共有や検証などを行い、人生二毛作社会の確立に向け、仕組みづくりを推進する。
--------------------	---